

国語プリントNo. ()

年 組 番 名前

配布日 月 日 曜

物語の構造

目的 みんなが小説や説話などの「物語」で文字として書かれていないものを読み取れるようになる。

目標 みんなが「物語の構造」を分析し、読み取れるようになる。

人間が生み出した芸術の中に「文学」というものがある。人間はよく小説に描かれる「物語」と言われる文学作品に心を奪われる。皆さんは映画やテレビなどでそのストーリーに触れる機会も多いだろう。

様々な国の、様々な時代に作られた数限りない「物語」は、ほとんどがあるパターンに当てはまる。つまりそのパターンは人類が根源的に好きな構造を持っているのだ。物語の構造を読み取り、当てはめることで、今まで隠れていたその物語の本質が見えてくる。本質が見えると、「書かれていないもの」も読み取れるようになるのだ。

物語の構造とは？ とてもシンプルだ。次の一文に尽きる。

登場人物が「旅」をして、「逆転」する。

「旅」とは…… 本当の旅だったり、心の中で思いをめぐらせることだったり、時間が過ぎたり、闘ったり、悩んだりなど、様々な場合がある。

「逆転」とは…… 今まで劣勢だったものが優勢になったり、その逆だったり、「悪」だったものが「善」になったり、その逆だったり、わからないことがわかるようになったり、など、争いや戦い、葛藤により、《旅立ち》と《結末》では、立場が変化することという。

具体例・「赤ずきん」



